

四天王寺大学同窓会総会議事録（案）

日 時 令和元年11月3日（日）午前11時00分～午前11時39分

場 所 四天王寺大学 事務局棟6階講堂

総会出席者数 46名

出席役員 森田貴夫、原田一臣、藤田尚子、橋本寛、鈴木正明、新居田学、
浅生友香子、樋口郁子、江雅代、榊井克廣、清村拓巳、辻恭宗

欠席役員 若林節哉、岩本裕華、奥村和彦

出席大学役職員 岩尾洋、香川徹、井川好二

同窓会事務局出席者 原田奈緒美、小里樹実、古川充伺

- 議事事項
1. 平成30年度決算報告について
 2. 平成30年度会計監査について
 3. 役員改選について
 4. 令和2年度における奨学金事業の給付形態変更について
 5. 令和2年度事業計画（案）について
 6. 令和2年度予算（案）について
 7. その他の事項について

議事の経過および結果について

森田同窓会会長（以後、森田会長）、岩尾学長の挨拶の後、森田会長が議長となり議事に入る。

1. 平成30年度決算報告について

橋本会計より、平成30年度同窓会資金収支決算書（添付資料1）に基づき説明がある。

収入は、前年度繰越金が76,825,511円、平成29年度の入学生からの会費が11,390,000円で計88,215,511円。

支出は、記念品や同窓会会報発行等の運営費が111,971円、奨学事業支援や周年事業支援等の寄付金支出が500,000円、施設設備充実支援や課外活動支援等の援助費が2,024,135円。その他支出等を合すると合計は7,639,324円。

よって、次年度への繰越金は80,576,187円となる。

2. 平成30年度会計監査について

樋口会計監査より、平成30年度同窓会会計報告について通帳を確認したところ間違いがなかったと報告がある。

3. 役員改選について

森田会長より、四天王寺大学同窓会役員名簿（案）（添付資料2）に基づき説明がある。1名が退任、1名が新任、その他は再任となる。

4. 令和2年度における奨学金事業の給付形態変更について

宮内学生支援課長より、寄付金支出について（添付資料3）に基づき説明がある。平成2年度より高等教育の無償化制度が実施されることに伴い、これまでの同窓会支援学内奨学金の使途について、資料のとおり改正したい。

5. 令和2年度事業計画（案）について

森田会長より、四天王寺大学同窓会令和2年度事業計画（案）（添付資料4）に基づき説明がある。

主な事業計画

- 4月 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 5月 教育・研究活動支援【教育・研究活動等支援事業（学校備品等の寄贈）】
教育・研究活動支援【教育・研究活動等支援事業（課外活動支援）】
- 6月 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
- 7月 在学生への支援【奨学金事業（奨学金）】
- 9月 同窓会会報誌（IBU-NEWS）の発行・送付【同窓会会報発行事業】
- 10月 新入生による同窓会費納入（令和3年3月下旬まで）
- 11月 同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】
ホームカミングデーの開催、懇親会開催【同窓会総会等開催事業】
- 3月 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
在学生への支援【奨学金事業（報奨金）】

その他母校の発展に寄与する事業

6. 令和2年度予算（案）について

橋本会計より、令和2年度資金収支予算書（案）（添付資料5）に基づく説明と、宮内学生支援課長より、東京オリンピックボランティア派遣について（添付資料6）に基づく補足説明がある。

収入の91,890,000円に対し、支出は10,760,000円で次年度への繰越金は81,130,000円となる。

また、2020年に開催される東京オリンピックに本学学生をボランティアとして派遣することについて、スケジュール等の詳細は資料のとおり。

7. その他の事項について

原田副会長より、当日の催しについて添付資料7に基づき説明がある。

平成30年度決算報告、平成30年度会計監査報告、役員改選、令和2年度における奨学金事業の給付形態変更、令和2年度事業計画（案）、令和2年度予算（案）について、慎重に審議した結果、全員異議なく了承した。

質疑応答

特になし。

議長の森田会長より議事の終了が宣告され閉会した。

以上

令和元年11月3日

署名 議長 森田 貴夫

副会長 原田 一臣

副会長 若林 節哉